



2025～26 年度国際ローター・テーマ
RI 会長：フランチェスコ・アレツツォ

鹿屋西ロータリークラブ週報
WEEKLY REPORT
NEWS
<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>
ROTARY 第 2157 回



2026 年 5 月 17 (日) 地区研修・協議会 (地区ラーニングアセンブリー) 於：鹿児島サンロイヤルホテル

2026 年 1 月 19 日

◆ゲスト紹介

- *外国人日本語スピーチコンテスト入賞者
ガイレ ラジュ様 (ネパール)
スウイリチョー様 (ミャンマー)
黄維恩 (ファン・ウェイエン) 様 (台湾)

◆会務報告

- 台北国際大会旅行のご案内 (再)
- 花蓮光復馬太安溪土砂崩れ支援金及びポリオ募金報告
- 令和 8 年度エアーメモリアル in かのや第 1 回実行委員会【開催時間変更】のご案内
- 令和 8 年「はたちの献血キャンペーン」ポスターの掲示について (依頼)
- クラブ活動報告に関しまして (G 月信委員会)
- 第 53 回地区年次大会のご案内 (地区ローターアクト)
期日：2026 年 2 月 21 日 (土)・22 日 (日)
会場：(1 日目) メインホテル
(2 日目) 霧島ファクトリーガーデン
- 2 月例会変更のお知らせ
〔鹿屋 RC〕11 日 (水) 祝日のため休会
〔かのや東 RC〕12 日 (木) 全員クラブ協議会の為
18:30～かのやグランドホテル
〔きもつき RC〕4 日 (水)⇒1 日 (日)IM へ振替
9:30～やっちくふれあいセンター
11 日 (水)理事会⇒18 日 (水)へ変更
18 日 (水)⇒25 日 (水)へ変更
〔串良 RC〕9 日 (月)⇒1 日 (日) IM へ変更
23 日 (月)祝日(天皇誕生日)休会
〔南九州大崎 RC〕12 日 (木) いこいの森清掃予定

26 日 (木) 祝日週休会

- 〔志布志 RC〕1 日 (日)IM やっちくふれあいセンター
11:45 閉会后 合同例会開催
3 日 (火) 第 1 週目につき例会なし
10 日 (火) 第 2 週目理事会 例会なし
17 日 (火) 職場訪問例会 12:30～
(株)クラフティア志布志営業所
24 日 (火) 2/1 IM へ振替
〔志布志みなと RC〕4 日 (水)⇒1 日 (日)IM
11:45 閉会后 合同例会開催
やっちくふれあいセンター
11 日 (水) 祝日休会
25 日 (水)⇒26 日 (木) 職場訪問例会
上室製茶訪問 13:00～



会長の時間



会長 久木田弘さん

皆さん、こんにちは。
本日のわくわく座席くじのラッキーな方、開運千支あめを席に置いてあります。

中を開けると千支あめとおみくじが付いています。お楽しみください。

今回は協議会ありがとうございました。各委員会の皆様、後半の事業よろしくお願ひします。
また、前年年初めにお話ししようと思っていましたが時間の関係で、出来なかったのが、本日はその事をお話いたします。ところで新しい年を迎え、皆さまそれぞれに、「今年も元気で過ごしたい」「できれば、幸せな一年にしたい」そんな思いを持たれたの

次回プログラム		
2 月 1 日 (日) IM		
会場：やっちくふれあいセンター		
担当委員会：—		
3 分間スピーチ：—		
出席報告	会員数	(35) 39 名
	出席数	30 名
	出席率	85.71 %

メイクアップ情報			
鹿屋	01月28日	(水) 新緑こぼれ クラブ協議会 18:30 ⇒1 日 (日) IM	
かのや東	01月29日	やっちくふれあいセンター (月) 新春家族会 会場未定	
串良	01月26日	(火) 大黒リゾートホテル	
志布志	01月27日	(水) 高山温泉ドーム 第4週: 例会なし	
きもつき	01月28日	(木) セントロンド道の駅	
南九州大崎	01月29日	(水) 天黒リゾートホテル 休会	
志布志みなと	01月28日	(水) 天黒リゾートホテル 休会	

鹿屋西ロータリークラブ

会長：久木田 弘
副会長：山崎 隆夫
幹事：西ノ原 一



例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212
事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10
ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp

ではないでしょうか。

本日は、その「元気」と「幸せ」について、私自身がとても心を打たれたお話をもとに、皆さまと共有させていただきたいと思います。

そのお話をされたのは、元滋賀県知事の国松さんという方です。国松さんは、年頭のご挨拶の中で、「今年、私は数え年で89歳になります」と穏やかに語られました。そして続けて、「まずは元気で過ごしたい。そして、幸せな一年でありたい」とおっしゃったのです。

89歳というご年齢を思うと、この言葉の一つひとつに人生の重みと説得力を感じずにはいられませんでした。まず、国松さんは「元気とは何か」を語りました。「元気」という言葉を漢字で見るとどうでしょうか、元気とは、“気が元にある”状態。反対に、気が止まると「病気」になる。

つまり、元気の本質は、“気”をどう保つかにある、という考え方です。この「気」というものは、天気と同じように、とても移ろいやすいものです。

晴れの日もあれば、曇りの日、雨の日もある。私たちの気持ちも、毎日同じように元気でいられるわけではありません。では、その「気」をどうすればキープできるのか。国松さんがたどり着いた答えは、とてもシンプルなものでした。

それは、「目標を持つこと」。しかも、ただの目標ではなく、思わずワクワクしてしまうような目標、言い換えれば、夢のような目標です。そして、その夢に向かって、一気に結果を求めるのではなく、コツコツと努力を積み重ねること。

国松さんは、元気をこう表現されました。

「元気とは、ワクワクとコツコツの掛け算です。」どちらか一方だけでは足りない。ワクワクする夢があり、それに向かってコツコツ続ける。

この二つが合わさってこそ、人は元気でいられるのだと、私はとても腑に落ちました。

次に、国松さんは「幸せとは何か」について語られています。幸せは誰もが願うものです。

しかし、どうすれば幸せになれるのか、明確に答えられる人は、意外と少ないのではないのでしょうか。国松さんは、幸せを「ブーメラン」に例えられました。まず大切なのは感謝すること。家族に感謝する。周囲の人に感謝する。ご先祖様に感謝する。

そして、自然に感謝する。当たり前だと思っている日常の中に、実は多くの「ありがたいこと」がある。そのことに気づき、「ありがとう」と心から思えるかどうか。そしてもう一つが、奉仕することです。私たちには、誰にでも平等に与えられているものが

あります。それが「時間」です。

その時間を、自分のためだけでなく人様のために使うこと。国松さんは、それこそが奉仕だとおっしゃいます。感謝し、奉仕する。すると、その思いはブーメランのように巡り巡って、自分に返ってくる。これが、幸せの正体なのだというお話でした。

ロータリーで言う「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の正にその物だと思いませんか。

さらに、私が最も印象に残ったのが、「祈り」についてのお話です。神社やお寺に行った時、まず日本人が祈ることは、自分や家族の幸せと安全を祈ると思いますが、国松さんは「幸せの国」と言われるブータンを訪れた際、お寺でお祈りをしている時、案内をしている方から何を祈られましたか尋ねられたので、家庭円満・家内安全を祈りました。と言ったら現地の方から、大切なことを教えられたそうです。祈りには、順番がある。

まず初めは、人様の幸せを祈ること。

次に、すべての生き物の幸せを祈ること。

これは私たちが生きる為、多くの命をいただきながら、生かされています。そして最後に、世界平和を祈りなさい。ここまで祈ることができれば、「自分のことを祈らなくても、自然と幸せになれるですよ」と、そう教えられたそうです。とても深く考えさせられる言葉だと思いました。

最後に、国松さんは、元気でいるための実践として、三つのトレーニングを挙げておられます。

一つ目は、筋トレ。体は、使わなければ衰えますが、使えば応えてくれる。

二つ目は、脳トレ。脳も同じで、使わなければ衰えてしまう。

そして**三つ目が、肺トレ**です。肺にいっぱい空気を吸う、息は細く長く息をいっぱい吸い、そして一気に吐く。この呼吸によって、体に酸素を取り込み、脳へと送り届ける。体と、脳と、肺を、使って生活することで元気でいられるそうです。

今年も、夢を持ち、ワクワクしながら挑戦すること。小さなことでも、コツコツ続けること。

感謝と奉仕を忘れず、人の幸せを祈ること。

筋トレ、脳トレ、肺トレを続けること

その積み重ねが、私たち自身の元気と幸せにつながっていくのだと国松さんは言っておられました。

私も国松さんのように見習って、本年も皆さまと共に、元気で幸せな一年を歩んでいきたいと思えます。

ご清聴、ありがとうございました。





3分間スピーチ

中吉 奈津美さん

だったらと思い、「お父さんに言ってしかってもらうよ」と言ってくださいと言うと、おどしたりできないですと言われました。私は優しすぎると思いました。言うことがきかない子どもを、どうやって言うことをきくようにするのか今でも不思議です。ちゃんとできているのか心配しています。



ゲスト卓話



スウイリチョー様



皆さん、こんにちは。私の名前はスウイリチョーと申します。ミャンマーから参りました。花岡の里で調理の仕事をしています。仕事は大変ですが、やりがいがあります。施設の皆さんは親切です。この職場に来て良かったと思っています。今日は私の家族の思い出についてお話したいと思います。

ガイレ ラジュ 様



皆さん、こんにちは。私はガイレ ラジュと申します。寿にある「ナマステ ミラン」のオーナーシェフをしています。

この会場にいらっしゃる方で、私の店に来店いただいたことがある方、手をあげてもらえますか？ありがとうございます。

皆さんに、わたしたちの料理をおいしく食べていただけることが本当にうれしいです。

私の店では、お客様にネパールを感じてもらいたいと思ってお店のかべにネパールの風景をかいています。見に来てくださいね。

私はいま、小学校1年生と2年生の息子と奥さんと、4人でくらしています。はじめ、日本の学校のお知らせの紙や、行事の多さにはびっくりしました。入学の手続き書類や、毎週学校からもってくるお便りなど本当にたいへんです。でも、子どもに恥ずかしい思いをさせたくないから、まわりの助けをもらってなんとかやっています。

日本の学校とネパールの学校はかなり違いますね。勉強はもちろんですが、先生のこどものおこりかたが私は優しすぎると思います。幼稚園でもでしたが、「悪いことをしたら、げんこつしたり、厳しくしてください。」と先生につたえたら、たたいたりはやらないと言われました。

私は貧しい家に生まれました。父と母はお金を稼ぐ為に一生懸命働かなければなりませんでしたが。二人は私を元気で立派な人間になるように大切に育ててくれました。危険から私を守ってくれました。私が学校に通うことができる年になると学校に通わせてくれました。私を良い人間に育ててくれました。どんな時も私へ愛情を与えてくれました。私が悲しいとき、寂しいときはいつも両親が私をなぐさめてくれました。私が問題に巻き込まれた時も解決できるようにしてくれました。落ち込んでいる時も元気を与えてくれました。生きていくために必要な色々なことを教えてくれました。そして私が生きていく中で他人の力をあてにせず自分一人で勇敢に人生を歩む方法を教えてくれました。今、その教えのおかげで色々なことを一人で頑張ろうと努力しています。

父と母の存在は本当にありがたいです。世界中の親が子供に与える愛情は同じだと思います。しかし、愛情を態度にあらわす親もいますが、しめさない親もいます。私の父と母は態度にはしめさなかったです。ですので私は幼いときは父と母は私に愛情は無いのだと思っていました。でも今は親の愛情がよく分かります。いろいろなことが無かったとしても私を生んでくれたことが有難いです。父と母は私にとって本当に一番大切な人です。

父と母を今度は私が幸せで満たしてあげたいです。二人が年老いたら私が世話をあげたいです。そして父と母のように私を愛して育ててくれたおじいさん、おばあさん、おじさん、おばさんにも同じように感謝しています。

私は愛してくれた人たちにいつも恩返しをしたいです。その夢を絶対に叶えられるように頑張ります。子供の頃から今まで、一度も父と母に「愛してる」と言ったことがありません。この鹿屋からミャンマーにいる父と母に「愛してる」と伝えたいです。家族のため良い娘になりたいです。頑張ります。

皆様も両親に恩返しできますように。

一緒に「愛してる」と伝えましょう。「お父さん、お母さん、世界で一番愛しています」

私の発表を最後まで聞いてくださりありがとうございます。



黄維恩(ファン・ウェイエン)様

皆さま、こんにちは。
本日はこのような貴重な機会をいただき、心より感謝申し上げます。

本日の主題は、「**鹿屋から考える、台湾と日本、そして未来**」です。

改めまして、自己紹介をさせていただきます。私は、鹿児島県アジア太平洋農村研修センターの交流員、黄（こう）と申します。

現在は、外国人大学生や教員の皆さまが、鹿児島で日本語や日本文化を研修される際のサポートを行っています。

また、鹿屋市教育委員会の皆さまのお力添えにより、台湾の学校と鹿屋市内の学校が姉妹校を結び、ほぼ毎月、日台の小学生による現地交流をしています。

その際の通訳やサポートも、私の大切な仕事の一つです。

そのほか、料理教室や台湾に関するイベントの企画・運営にも携わっています。

こうした仕事を通して、私は**台湾と日本のさまざまな違い**を日々実感しています。

本日は、その中でも特に「面白い」と感じ、同時に「考えさせられた」ことを、皆さまと共有できればと思います。

まず一つ目は、**防災に対する意識の違い**です。

台湾から鹿児島に来る研修団の多くが、来日前に

強く心配されるのが、火山の噴火です。

中には、不安が大きくなり、研修をキャンセルしそうになる方もいらっしゃいます。

「避難方法は？」「防災対策は？」「噴火したら、どう逃げるのですか？」

そのような質問を、よく受けます。

そこで研修センターに確認すると、「ここも避難所として使用できますよ」という、とても落ち着いた答えが返ってきました。

この時、災害に対する緊張感が、台湾と日本では少し異なると感じました。

次に、**物価と生活コスト**についてです。

現在、円安の影響もあり、台湾の給与水準は日本とそれほど大きな差はありません。しかし、物価や家賃は、日本の2~3倍に達しています。

台湾では、地方であっても築30年以上の小さなマンションが、購入価格で5,000万円以上することも珍しくありません。

台湾は九州とほぼ同じ面積ですが、人口は約2,300万人。さらに国土の約40%が山林であるため、人口密度が非常に高いのです。今、私が鹿屋で借りている家賃の金額では、台湾ではトイレ共同の小さな部屋しか借りられません。

三つ目は、**家庭内での役割分担**です。

以前、鹿児島空港で若いご夫婦を見かけました。お母さんは子どもを抱え、前ではベビーカーを押し、さらに肩には大きな荷物。

一方、お父さんは小さなスーツケースを押しながら、スマートフォンを見ていました。

台湾では、こうした荷物運びや子どもの世話は、お父さんが担うことが多いのが一般的です。

食生活にも大きな違いがあります。

台湾では外食文化が非常に発達しており、朝食を家で作らない家庭も少なくありません。

朝食専門店があり、70種類以上のメニューから選ぶことができます。多くの人が、起きて最初に

「今日は何を食べようか」と考えます。

また台湾は、ベジタリアン人口が非常に多い社会でもあります。

ベジタリアン専門店やオーガニック飲食店の数は、世界でも上位に入ります。

経済面では、多くの大学生や会社員が株式投資を行っており、一日で40万円ほどの利益が出ることもあります。

起業している友人たちの中には、イベント会社、コンサート運営、ネットショップ経営など

で、年収8,000万円以上というケースもあります。一見すると、とても豊かな社会に見えます。しかしその一方で、私たちは環境や世界に対する倫理を、どこかで見落としてきたのではないかと感じています。

だからこそ、私は高限の自然がとても好きです。

台湾では、空気・水・土壌の汚染が進み、美しい星空は見えなくなりました。

飲み水は「買うもの」となり、田んぼはソーラーパネルに変わりました。

ソーラーパネルを洗う洗剤が土壌に流れ込み、地下水を汚し、農作物を育てられない土地も増えています。

半導体産業は大量の電力と水を必要とし、燃料・鉱物・食料、さらには卵までも輸入に頼っています。私たちは、日本やアメリカから大量のごみさえも輸入しています。

もちろん、台湾のリサイクル技術は非常に高く、ごみを燃料に変えたり、農業を全自動化したり、海水から飲料水を作ることも可能です。

また、動物保護や野生動物保護に対する意識も高く、路上で動物をひいて死亡させた場合、刑法に触れることもあります。

24時間営業の店が多く、いつでも、何でも、すぐに手に入る社会です。

しかし鹿屋に来て、美しい自然、水、温泉、野菜、そして親切な人々に触れ、私は自分と世界との関係を深く考えるようになりました。

ここ鹿屋は、私にとって「何が本当に大切なのか」を考え直す出発点です。

便利さが生む高い炭素排出、お金に対する不安やストレス。その結果、台湾の出生率は昨年、世界最低となりました。

中国と台湾の関係を、私は「武器を使わない戦争」のように感じています。

2050年以降、若者がいなくなれば、戦場に立つ人もいなくなるでしょう。

環境の影響で食料自給率も下がり、将来はシベリアからの輸入も計画されています。

だからこそ私は、台湾が鹿児島のような近隣地域から食料を調達する未来を願っています。

輸送距離が短くなり、カーボンフットプリントも削減できます。

乾燥加工した食材を台湾で再包装し、販売することも可能です。

ここで私は、日台の文化交流だけでなく、環境を大切に作る心を共有しながら、産業交流へと広

がっていく関係に、大きな期待を寄せています。その際には、ぜひ私もお手伝いさせていただければ幸いです。

最後に、ジェーン・グドール博士の言葉を一つ紹介させていただきます。

「どんな状況でも希望を持ち、善良であり、そして地球の生物多様性を守り続けなさい」。

この鹿屋の地から、私たちが未来に向けて何を選び、どのような社会をつかっていくのか。

皆さまと共に考えていけたら、これほど嬉しいことはありません。

ご清聴、誠にありがとうございました。



◆スマイル報告

〈 5 件 〉

- 会長・・・開運干支あめ、ありがとうございました。『中吉』とありました。商売については「努力が必要」とのこと。今週金曜日の入学試験に万全の準備をしようと思います。今日来会の三人の皆さん、健康に気を付けて楽しい生活をおくってください。今日はありがとうございました。…………… 前田(均)
- ガイレ ラジュさん、スウイリチョーさん、ファン・ウェイエンさん、すばらしいスピーチありがとうございます。いつでも遊びに来て下さい。…………… 原田
- 本日はゲストのガイレ ラジュさん、スウイリチョーさん、ファン・ウェイエンさん、お越し頂きありがとうございました。又、すばらしいスピーチ大変良かったです。これからも頑張ってください。…………… 久木田
- 本日はお忙しい中、ガイレ ラジュさん、スウイリチョーさん、ファン・ウェイエンさん、素晴らしいスピーチ誠にありがとうございました。…………… 梅北
- ガイレさん、スウイリチョーさん、ファンさん、素晴らしい発表ありがとうございました。… 西ノ原
- 本日のニコニコ BOX スマイルは 2,852 円です。

本日計 8,000 円 累計(一般) 191,600 円

(財団) 67,464 円 (米山) 95,102 円

***** ありがとうございました *****

週報担当： 前田 (数)